

平成 7 年にスタートしたボランティアグループ「飛鳥里山クラブ」は、飛鳥に育まれた里山を美しく保つために汗を流すなど、飛鳥・里山をたっぷり楽しみ、その魅力を広く伝えていくことを目的としています。

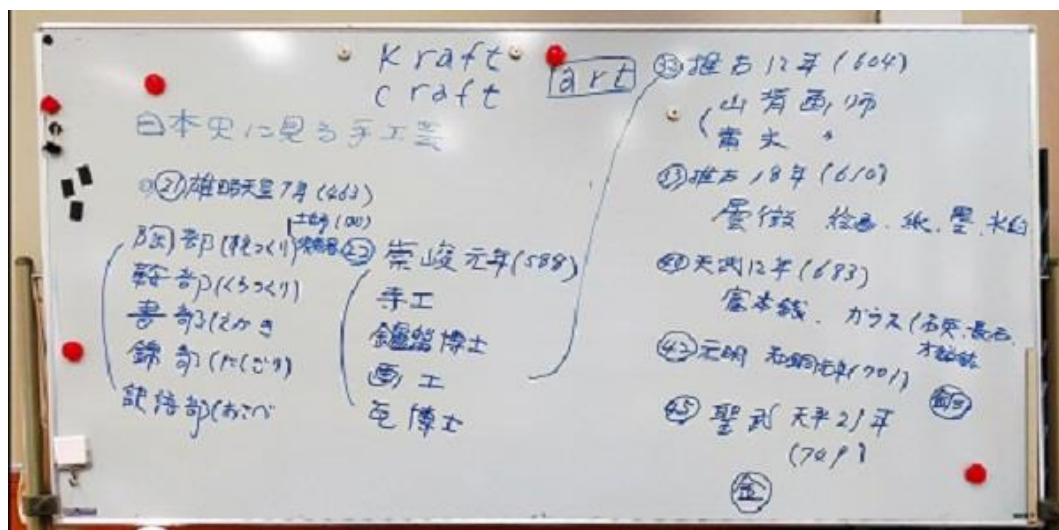
国営飛鳥歴史公園では毎年 2 月ごろにボランティア養成講座の応募を受け付けています。4 月から 3 月まで、年間約 20 回の講座を受講していただき、ボランティアに翌年から参加していただいています。

今回 9 月 5 日にクラフトサークルの講座をクラフトサークル員の指導のもと 25 期生の講座を実施しました。

16 名の 25 期生の参加がありました。



下記のような板書を元にクラフトサークルのスタッフにも勉強になりました。
講師の方は歴史にも詳しく興味深いものでした。



色んな道具の説明や使い方注意等がありました。

永六輔さんの尺貫法の復権運動のお話し等もありました。



また木をカットする方向で柂目、板目となりその違いや特性等の説明がありました。



下記のような見本や今まで作成してきた干支の作品の写真も並べました。

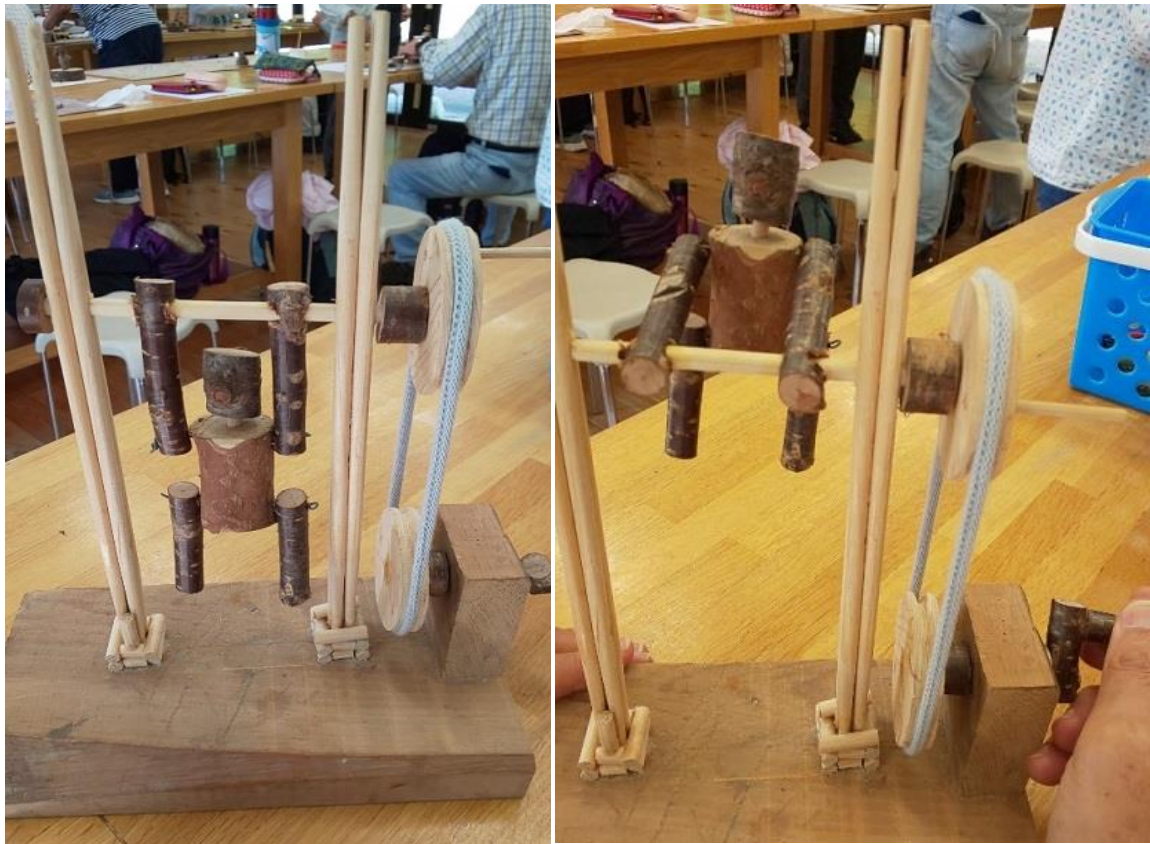




これもいままでの活動で作成した竹の行灯や干支の戌、竹のおもちゃ。花炭そして今度5年ぶりにする型染めです。



今回こんなものを作って展示してくれたスタッフがいました。よくできていますね。



講座の後受講生の皆さんが見本をみてスタッフに質問していました。



さて次は材料を選びますみなさん色々悩んでいました。



桜の木等も用意していました。

手前の白い木はコウゾの皮を剥いだ後の芯です。これはよく春のこいのぼりの材料に使います。



受講生の皆さんもお互いに手伝いながらの作成にかかりました。



大きなマツボックリに車輪をつけています。どんな作品になるか楽しみです。



こちらも車輪をつけてますよ。



車輪に模様を描く人もいます。



沢山の木の実で何するのでしょうか。



可愛くおめかししてきましたよ。



スタッフにドリルで穴を開けてもらっています。



いよいよみなさん作品ができてきました。並べて写真撮影です。



沢山の作品が並びました。



楽しい車ができました。



可愛い作品もあります。それぞれ物語がありますね。





可愛い作品をつくってくれた受講生の方はクラフトサークルに入ってくれるでしょうか。
楽しみです。